

2019年11月18日

報道関係各位

GMO アドパートナーズ株式会社

**利用者数 No.1<sup>(※1)</sup> のフリーWi-Fi 自動接続アプリと連携！**  
**GMO アドパートナーズ、株式会社タウン WiFi と共同サービス開発**  
**～2020 年春を目途に独自性の高い位置情報を活用した広告を開発～**

GMO インターネットグループの GMO アドパートナーズ株式会社（代表取締役社長：橋口 誠 以下、GMO アドパートナーズ）は、株式会社タウン WiFi（代表取締役社長：荻田 剛大 以下、タウン WiFi）と共同で、2020 年春の提供開始を目途に、位置情報データを活用した広告サービスの開発に取り組みます。

なお、タウン WiFi は、GMO インターネット株式会社および GMO アドパートナーズが本日 2019 年 11 月 18 日（月）に株式を取得し、GMO インターネットグループにジョインしています。

### 【背景】

タウン WiFi は、「通信をバリアフリーに」をミッションに掲げ、近くにある接続可能なフリーWi-Fi に自動接続することでシームレスな Wi-Fi 利用を実現するスマートフォンアプリ「タウン WiFi」を 2016 年 5 月から提供しています。「通信量を意識せず」モバイルインターネットを利用したいというユーザーニーズを追求してきた結果、現在「タウン WiFi」アプリのダウンロード数は 600 万にのぼり、月間利用者数は約 300 万人（対前年同期 40%増）、対応スポットは 35 万カ所と、フリーWi-Fi 接続サービスとしては対応スポット・ダウンロード数ともに No.1 のサービスとなっています。<sup>(※2)</sup>

また、タウン WiFi では、「遅い Wi-Fi に接続しない」機能や「使えない Wi-Fi に接続しない」機能など、より良い Wi-Fi 体験をサポートする機能や、フリーWi-Fi に多い通信の傍受というセキュリティ面のリスクを解消するべく専用の VPN サービスを提供しています。その他にも、クーポン情報の通知など広告サービスの展開や、Wi-Fi の利用環境拡大に向けたフリーWi-Fi の設置交渉など、「タウン WiFi」アプリを軸にユーザーの利便性を向上する様々なサービスを展開しています。

一方、GMO アドパートナーズは、GMO インターネットグループが展開する事業領域のうち、インターネット広告・メディア事業の中核を担う会社として、インターネット広告代理事業やアドプラットフォームの開発・運営など、インターネット広告に関わる幅広い事業を展開する総合ネットメディア・広告企業の企業集団です。アドテクノロジーによるインターネット広告サービスを幅広く提供しており、多くのノウハウを蓄積してきました。

GMO アドパートナーズは、これまで培ってきたネットワーク広告サービスのノウハウと、タウン WiFi の持つインフラサービスに関わるノウハウや技術力を掛け合わせることで、消費者にとってより価値のある新しいサービスを生み出せると判断しました。今後、GMO インターネットグループの一員となったタウン WiFi と共に、広告主・消費者にとって付加価値の高い広告サービスの開発に取り組んでまいります。

(※1) (※2) App Ape (<https://ja.appa.pe/>) およびタウン WiFi による調査（2019 年 10 月末時点）

## 【今後の具体的な取り組みについて】

「タウン WiFi」アプリではユーザーの許諾を得て位置情報を取得しており、フリーWi-Fiの接続を知らせるアプリ内のプッシュ通知を活用して、最適なタイミングでクーポン情報を配信するといった、企業・消費者にとって利便性のある形での広告サービスを展開しています。

一方、GMO アドパートナーズでは、連結会社の GMO アドマーケティングを通じてアドネットワーク「AkaNe byGMO」や、コンテンツ特化型の DSP<sup>(※3)</sup>「ReeMo byGMO」といった、アドテクノロジーによる広告配信サービスを展開し、多くの広告配信ノウハウを保有しています。特に「ReeMo」は、記事コンテンツを解析し、興味を持つ可能性が高いユーザーを推定して配信する広告配信サービスで、PR 記事や広告クリエイティブなどがユーザーの邪魔にならず、受け入れられることを目指して広告配信サービスを開発しています。

昨今では、商圈内に現在いる顧客や、過去に来店したことのある顧客に対して、広告・クーポン、セール情報などを広告配信するために位置情報が活用されており、こうした「店舗集客型デジタル広告(O2O 広告)」が急速に広がっています。スマートフォンの普及やキャッシュレス決済アプリの活用が広がっていることを受け、2019 年には昨対比 197%の 405 億円、2024 年には 2,586 億円に達すると予測されています。(サイバーエージェント調べ)

そこで GMO アドパートナーズとタウン WiFi は、「タウン WiFi」アプリの持つ位置情報と、GMO アドパートナーズの持つ『ユーザーの邪魔にならず、受け入れられる』を目指して取り組んできた広告配信ノウハウを組み合わせ、広告主・消費者にとって付加価値の高い広告サービスを開発することといたしました。本サービスは、2020 年春の提供を目的に開発に取り組んでまいります。

(※3) DSP は Demand Side Platform の略で、広告主が様々なメディアの広告枠を自動的に買い付けるために用いる広告配信プラットフォームのこと。

## ■ 開発サービスについて

### (1) 位置情報データを活用した「ReeMo」における広告配信

コンテンツ特化型の DSP「ReeMo」は、記事コンテンツを解析し、興味を持つ可能性が高いユーザーに向けて広告配信することで、ユーザーに受け入れられやすい広告配信が可能なプラットフォームです。これにタウン WiFi が持つ位置情報を掛け合わせ、「来店情報を活用して、店舗来店後の消費者にキャンペーン情報や新製品情報などを優先的に配信する」、「近隣の駅を利用したことのある消費者に新規開店情報を配信する」などといった、よりユーザーのニーズに最適な広告配信を実現することができます。

### (2) 「タウン WiFi アプリ」におけるプッシュ広告配信

タウン WiFi は、アプリの通知メッセージにおけるクーポン配信など、WiFi アクセスポイントを活用した広告配信を行っており、現在、大手ドラッグストアチェーンをはじめ、複数の企業が導入しています。

ここに GMO アドパートナーズが持つ広告配信技術を掛け合わせることで、現在地だけでなく、ユーザーの嗜好や反応率の高い時間帯・場所を利用した最適化など、より精度の高い広告配信を行い、広告効果の最大化につなげていきます。

以上

#### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO アドパートナーズ株式会社 経営企画部  
TEL : 03-5457-0916  
E-mail : release@ml.gmo-ap.jp
- GMO インターネット株式会社  
グループコミュニケーション部 広報担当 石井・長井  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

#### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO アドマーケティング株式会社  
アドプラットフォーム部 担当 田口  
TEL : 03-5457-0909  
E-mail : otoiawase@ml.gmo-am.jp

**【GMO アドパートナーズ株式会社】** (URL : <https://www.gmo-ap.jp/>)

会 社 名	GMO アドパートナーズ株式会社 (JASDAQ 証券コード : 4784)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 16 番 3 号 渋谷センタープレイス 4 階
代 表 者	代表取締役社長 橋口 誠
事 業 内 容	■メディア・アドテク事業 ■エージェンシー事業
資 本 金	13 億 156 万 8,500 円

**【GMO インターネット株式会社】** (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2019 GMO AD Partners Inc. All Rights Reserved.